

【コミュニケーションとは？】

★

①現代には、コミュニケーション（「意思疎通」などと訳されています。）の得意な人と苦手な人がいます。

コミュニケーションが得意な人は、自分ではそんなに得意だとは感じていない人が多いようですし、逆にコミュニケーションが苦手な人は、とても苦手意識があるようです。苦手な人は、「上手にコミュニケーションをはからなければいけない。」とと思っている人が多いようです。

コミュニケーションの上手な人は、自分がそれを上手に出来るという意識がないことが多い上に、どのように自分がコミュニケーションをうまく運んでいるのかを知らない人も多いようです。

コミュニケーションの苦手な人は、何とかうまくコミュニケーションをしなければいけないとあって、あれこれと苦勞しているようです。例えば、いきなり高度なコミュニケーションをやろうとして失敗したりしています。それは、「伝えたいことより先に、うまくコミュニケーションすること」に重点を置いてしまうからだとも言われています。

②コミュニケーションをスムーズに進めることは、相手の話に耳を傾けることが大切です。このことを整理すると、相手がどのような気持ちで、何を言いたいのかを考えながら話を聴く態度になると思います。

○自分だけの判断で、相手の気持ちをあまり考えない人との会話は困ってしまうことが多いようです。（立場の上の人に多いようです）

- ・一方的に相手の気持ちを推量し喋る人
- ・自分の考え方を話したがる人
- ・自分の頭の回転で、自分なりに考えて喋る人
- ・相手の問題点、改善点を見つけ意見したくなる人

○気持ちを通じ合わせてコミュニケーションをとることが必要です。

- ・相手の話にゆっくりと耳を傾けること
- ・その人の気持ち、困っている問題等に、言葉で確認しながら解決策等を一緒に考えていくこと

③現在の状況は、デジタルツールが普及し、それらを利用した他人との**コミュニケーション能力**は進化しつつあると言われていますが、一方直接会うことなどの方法による**コミュニケーション能力**は逆に衰退しつつあると危惧されているところもあります。

もう一度日常の**コミュニケーション**を考えることが、必要な時期でもあると云われています。